

2 令和3年度保健福祉部 施策の基本方針及び重点施策等

(1) 基本方針及び重点施策

○ 基本方針 ○

「福島県保健医療福祉復興ビジョン」*において、子どもたちが親の世代となる30年ほど先を視野に入れ、本県が東日本大震災や原子力災害を克服し、全国に誇れる水準の保健・医療・福祉により将来の本県社会が支えられている「めざす将来の姿」を実現するために、6つの基本目標を掲げ、施策を展開していきます。

令和3年度における保健福祉部の施策については、引き続き、この6つの基本目標ごとに、福島県復興計画や人口減少・高齢化対策を総合的に進めるための「ふくしま創生総合戦略」の着実な実行を目指しながら、本県の保健・医療・福祉を取り巻く課題の解決に向けて、積極的かつ効果的な事業の展開を図ります。

※令和2年度を終期としていた「福島県保健医療福祉復興ビジョン」においては、上位計画である「福島県総合計画」の策定作業が新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、延期となったことを受けて、策定作業を延期していることから、令和3年度は、これまでの計画内容を継承して施策に当たっていくこととしております。

○ 重点施策 ○

1 復興へ向けた保健・医療・福祉の推進

故郷に帰還する住民や避難されている方々に対する医療提供体制を確保するため、避難地域等医療復興計画に基づき、これまで開設された「福島県ふたば医療センター附属病院」や「双葉郡立診療所」などの運営、再開した医療機関の経営安定化のため、必要な支援を行います。

また、福祉・介護人材の確保や介護施設等への運営支援など介護サービスの提供体制の再構築についても、介護施設等における現場の状況やニーズを丁寧に把握しながら取り組みます。

さらに、避難者に対する生活支援相談員等による見守り活動のほか、相談支援等の心のケア事業を実施するなど、今後とも、市町村や関係団体と連携しながら、被災者に寄り添った支援を実施していきます。

被災者の健康状態の悪化予防や健康不安の解消等のため、県や市町村の支援活動の実施体制整備を図り、被災地に特化した健康支援活動を行ってまいります。

県民健康調査については、引き続き「県民健康調査検討委員会」の意見を反映しながら、将来にわたる県民の健康の維持・増進を図るための取組を推進します。

2 全国に誇れる健康長寿の県づくり

全国に誇れる健康長寿県の実現に向けては、県民の健康づくりにオール福島で取り組むため、知事をトップとする健康長寿ふくしま会議推進体制の下、トップセミナー等を通して、市町村、地域・職域団体及び県内事業所のコンセンサスを図っていきます。

具体的には、食・運動・社会参加を柱に、健民アプリによる動機付けや食育活動の推進、ベジファーストやウォークビズなど、県民が身近なところから始めることができる幅広い事業を県民運動と一体となって行ってまいります。

また、ふくしま健康長寿キャンペーンやふくしま健民検定等の実施により、健康づくりの気運醸成を図るとともに、健康経営に取り組む事業所拡大のため、ふくしま健康経営優良事業所認定・表彰や東京大学と連携した健康経営の効果検証を行うなど、健康づくりの輪が地域や職域へと一層広がるよう、様々な事業を展開していきます。

加えて、地域の健康課題に応じた実効性の高い健康づくり事業の推進のため、福島県版健康データベースや民間企業のノウハウを活用しながら、被災地を始めとする市町村の健康課題解決を支援していきます。

さらに、地域包括ケアシステムを各地域の特性に応じて、深化・推進させるため、在宅医療と介護の連携を推進する取組を行うほか、保険者機能の強化と高齢者の自立支援・重度化防止に向けた「自立支援型地域ケア会議」の普及定着に向けて引き続き支援してまいります。

3 地域医療の再生と最先端医療の推進

地域において効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するため、地域医療構想等に基づき、引き続き、必要な医療施設の整備及び在宅医療における多職種連携の推進などに取り組めます。

県立医科大学の「先端臨床研究センター」が実施する、MRIやCTを用いた各種疾病の早期診断や、アスタチンを用いた放射性薬剤の研究開発への支援を通じて、将来にわたる県民の健康維持、増進に取り組んでまいります。

さらに、地域医療を支える医師の養成・確保については、県外からの医師の招へい、県立医科大学からの県内医療機関への医師の派遣、修学資金等を総合的に実施し、医師や看護職員等の人材の育成・確保に努めてまいります。

4 社会全体での子どもの育ち・子育ての支援

出会い・結婚から子育てまでの希望を実現できる社会をつくるため、市町村やふくしま結婚・子育て応援センターと連携して出会いの機会の提供や結婚新生活への支援等に取り組んでいきます。

また、妊娠・出産・育児における充実した保健・医療体制の確保に向けて、不妊に悩む夫婦や妊産婦への支援、子育てに関する相談、訪問等を実施するなど、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援に取り組んでいきます。

さらに、家庭環境や障がいの有無にかかわらず誰もが輝く社会づくりに向けて、県中児童相談所の整備、乳児院の移転改築、児童相談所の機能強化、市町村や警察などの関係機関と連携した児童虐待防止の体制づくりを推進するとともに、障がい児の療育支援、発達障がいやひきこもりの相談などに取り組んでいきます。

また、子どもたちを社会全体で育む環境づくりを進めるため、市町村の保育所等の整備と保育人材の確保を支援し保育の受け皿を拡充するほか、市町村や民間団体が地域の実情に応じて実施する子育て事業への支援等を行ってまいります。

5 ともにいきいき暮らせる福祉社会の推進

地域共生社会の構築につきましては、新たな福島県地域福祉支援計画に基づき、市町村における地域福祉の向上に向けた支援を行ってまいります。

高齢化の進行や認知症高齢者の増加に伴い、介護職員の確保が厳しさを増している中、福島県介護人材確保戦略に基づき、「さらに魅力ある職場をつくる」「魅力ある職場を発信する」「被災地の介護人材を確保する」の3つに重点的に取り組むとともに、介護現場全体の人材不足を補うため、生産性向上に資するICT等を活用した業務効率化に取り組んでまいります。

障がい者の社会参加については、障がいや障がい者への理解を深めるための取組を一層推進するとともに、関係団体と連携し芸術文化活動を通して障がい者の活躍を促進するなど、障がいの有無にかかわらず共生する社会の実現に向けた取組を進めます。

認知症高齢者やその家族を地域で支える体制づくりのために、認知症サポーターの活躍の機会を広げるため、本人・家族を含む地域のサポーターと連携した「チームオレンジ」を全市町村へ設置するための取組を進めてまいります。

6 誰もが安全で安心できる生活の確保

加工食品の安全確保につきましては、県内全ての食品関係施設への「ふくしまHACCP（ハサップ）」の導入を促すため、生産者団体等と連携した研修会を開催するなど、より一層、国内外へ県産加工食品の安全性と信頼性を確保し、風評払拭につなげてまいります。

また、災害拠点病院等にある県内の災害派遣医療チームの連携体制の整備や福祉・介護専門職等で構成する災害派遣福祉チームの養成など、災害時の保健・医療・福祉体制の充実強化に引き続き取り組むとともに、災害時健康危機管理支援チーム（福島県^{デ・イー・ヒート}DHEAT）など、大規模災害時の健康危機管理体制を強化します。

国民健康保険については、運営の安定化及び都道府県単位化の趣旨の深化を図るため、市町村や関係機関と連携して引き続き医療費の適正化や保険料水準の統一などに取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症については、医療病床の確保、医療設備の整備、医療従事者への支援等を行いつつ、様々な課題に直面する医療現場の支援に当たっていくほか、感染拡大防止に配慮しながらも福祉サービスを継続していくための職員の確保、消毒等の必要な経費への支援に取り組んでまいります。

また、相談窓口の設置やワクチン接種体制構築に向けた市町村への支援等、感染拡大防止策の徹底を図りつつも、メール相談、LINE相談等による自殺対策など、引き続き、県民の命を守るための取組を進めてまいります。

(2) 部門別計画・個別計画一覧

	計画の名称	計画期間 (年度)	策定根拠	担当課・室
	福島県総合計画 「ふくしま新生プラン」	H25～R2		
	福島県保健医療福祉復興ビジョン	H25～R2	県独自	保健福祉総務課
	ふくしま青少年育成プラン	H25～R2	子ども・若者育成支援 推進法	こども・青少年政策課
1	第三期福島県医療費適正化計画 「新生ふくしま健康医療プラン」	H30～R5	高齢者の医療の確保に 関する法律	保健福祉総務課
2	福島県国民健康保険運営方針	H30～R5	国民健康保険法	国民健康保険課
3	福島県地域福祉支援計画	R3～R8	社会福祉法	社会福祉課
4	福島県介護人材確保戦略 ～次のステージへのアプローチ～	R2～R7	県独自	社会福祉課
5	第9次福島県高齢者福祉計画・第8次福島県介護 保険事業支援計画 「ふくしま高齢者いきいきプラン」	R3～R5	老人福祉法 介護保険法	高齢福祉課
6	第2次福島県認知症施策推進計画	R3～R7	県独自	高齢福祉課
7	第4次福島県障がい者計画	H27～R2	障害者基本法	障がい福祉課
8	第5期福島県障がい福祉計画	H30～R2	障害者の日常生活及び 社会生活を総合的に支 援するための法律	障がい福祉課
9	第三次福島県自殺対策推進行動計画	H29～R3	自殺対策基本法	障がい福祉課
10	第4期福島県障がい者工賃向上プラン	H30～R2	「工賃向上計画」を推 進するための基本的な 指針	障がい福祉課
11	福島県アルコール健康障害対策推進計画	H30～R4	アルコール健康障害対 策基本法	障がい福祉課
12	第二次健康ふくしま21計画	H25～R4	健康増進法	健康づくり推進課
13	おいしく イキイキ 食育プラン 「第三次福島県食育推進計画」	H27～R3	食育基本法	健康づくり推進課
14	第三次福島県歯っぴいライフ8020運動推進 計画	H25～R4	歯科口腔保健の推進に 関する法律	健康づくり推進課
15	第三期福島県がん対策推進計画	H30～R5	がん対策基本法	健康づくり推進課 地域医療課
16	第七次福島県医療計画	H30～R5	医療法	地域医療課
17	福島県浜通り地方医療復興計画	H23～H30	医療の復興計画につい ての厚生労働省医政局 通知	地域医療課

	計画の名称	計画期間 (年度)	策定根拠	担当課・室
18	福島県浜通り地方医療復興計画（第2次）	H24～H30	医療の復興計画についての厚生労働省医政局通知	地域医療課
19	避難地域等医療復興計画	H29～R3	東日本大震災復興基本法第3条の規定に基づく「復興・創生期間後における東日本大震災からの復興基本方針」及び避難地域等医療復興計画についての厚生労働省医政局通知	地域医療課
20	福島県感染症予防計画	H24～	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	地域医療課
21	福島県結核予防計画	H30～R5	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	地域医療課
22	福島県へき地医療対策アクションプログラム	H15～	県独自	医療人材対策室
23	福島県看護職員需給計画	H30～R5	県独自	医療人材対策室
24	福島県医師確保計画	R2～R5	医療法	医療人材対策室
25	ふくしま食の安全・安心に関する基本方針	H24～	県独自	食品生活衛生課
26	ふくしま食の安全・安心対策プログラム（第3期）	H30～R3	県独自	食品生活衛生課
27	福島県水道ビジョン2020	R3～R12	都道府県水道ビジョン策定に関する厚生労働省通知	食品生活衛生課
28	福島県水道水質管理計画	H25～R4	水道水質管理計画の策定についての厚生省通知	食品生活衛生課
29	福島県動物愛護管理推進計画	H26～R5	動物の愛護及び管理に関する法律	食品生活衛生課
30	ふくしま新生子ども夢プラン	R2～R6	次世代育成支援対策推進法、子どもの貧困対策の推進に関する法律、母子及び父子並びに寡婦福祉法 等	こども・青少年政策課
31	福島県再犯防止推進計画	R3～R12	再犯の防止等の推進に関する法律	こども・青少年政策課
32	第二期福島県子ども・子育て支援事業支援計画	R2～R6	子ども・子育て支援法	子育て支援課
33	福島県ドメスティック・バイオレンスの防止及び被害者の保護・支援のための基本計画（第4次改定版）	R2～R6	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律	児童家庭課
34	福島県社会的養育推進計画	R1～R11	社会的養育の推進についての厚生労働省子ども家庭局通知	児童家庭課
35	第2期福島県障がい児福祉計画	R3～R5	児童福祉法	児童家庭課

※新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、上位計画である福島県総合計画の策定作業が延期されていることを受けて、一部の計画におけるR3年度の対応は、R2年度までの計画内容を継承することとしております。